

# はちおうじ しまいとし 八王子の姉妹都市

ほっかいどうとまこまいし  
北海道苫小牧市



さいたまけんよりいまち  
埼玉県寄居町



とちぎけんにつこうし  
栃木県日光市



かながわけんおだわらし  
神奈川県小田原市



ゆうこう しんぜん もくてき きょうりやく やくそく あ とし とし しまいとし  
友好や親善を目的に、たがいに協力することを約束し合った都市と都市を姉妹都市とい  
ます。はちおうじし げんざい とまこまいし にっこうし おだわらし よりいまち とし しまいとし めいやく※  
を結んでいます。みなさんはこれらの姉妹都市のことを知っていますか？

それぞれの都市(町)の特徴や、姉妹都市となった「きっかけ」、交流の様子などを調べてみ  
ましょう。(※「盟約」とは、かたい約束のこと。)

とまこまいし ねんめいやく  
苦小牧市 (1973年盟約)

とまこまいし ほっかいどうなんせいぶ ゆうふつへいや し めいじ ねん ねん せいしこうじょう  
苦小牧市は、北海道南西部、勇払平野にある市です。明治43年(1910年)に製紙工場がつ  
くられてから、製紙のまちとして発展しました。第二次世界大戦後は、苦小牧港の周辺には、  
せきゆ かがく しょくひん とうじょう あつ ほっかいどう だいひょう とうぎょうとし  
石油、アルミ、化学、食品などの工場が集まり、北海道を代表する工業都市となりました。

また、「ハスカップ」が自生するゆうふつげんや、オオハクチョウなどわたどりひらいち  
ラムサール条約※に登録されている「ウトナイ湖」などがあり、自然環境にも恵まれています。

とまこまいし え とうじだいこうき はちおうじせんにんどうしん ほくへんけいび かいたく ゆうふつげんや いじゅう  
苦小牧市とは、江戸時代後期に八王子千人同心が北辺警備と開拓のため、勇払原野に移住  
したのを縁に、昭和48年(1973年)に姉妹都市の盟約を結びました。

(※「ラムサール条約」とは、水鳥の生息地を汚染や乾燥、破壊から守るための国際条約。

せいしきめい とく みずとり せいそくち こくさいてき じゅうよう しっち かん じょうやく  
正式名は「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」)

にっこうし ねんめいやく  
日光市 (1974年盟約)

にっこうし とちぎけん ほくせいぶ いち し え とうじだい とくがわいえやす まつ にっこうとうしょうぐう  
日光市は、栃木県の北西部に位置する市です。江戸時代には、徳川家康を祭る日光東照宮な  
どの門前町として発展しました。明治時代から避暑地として発展し、20世紀の後半には、鉄道  
もんぜんまち はってん めいじじだい ひしょち はってん せいぎ こうはん てつどう  
や道路の整備も進み、多くの人がおとずれるようになりました。平成11年(1999年)に、日光  
とうろく せいび すす おお ひと へいせい ねん ねん にっこう  
東照宮をはじめとした「日光の社寺」が、ユネスコ(国連教育科学文化機関)の世界遺産※に  
とうしょうぐう にっこう しゃじ こくれんきょういっかがくぶんかきかん せかいいさん  
指定されたこともあり、現在では国際的な観光都市となっています。

にっこうし え とうじだい はちおうじせんにんどうしん とうしょうぐう ひ ぼん つと えん しょうわ ねん  
日光市とは、江戸時代に八王子千人同心が東照宮などの火の番を勤めた縁で、昭和49年  
(1974年)に姉妹都市の盟約を結びました。

(※「世界遺産」とは、自然や文化的建造物など、地球のいとなみと人類の歴史によって生み  
だされた、かけがえのない宝物です。文化遺産、自然遺産、複合遺産の3つの種類があり、  
「日光の社寺」は文化遺産に登録されました。)

■■おすすめの本■■

とまこまいし とまこまいし し へんしゅうじむきょく へん ねん  
『苦小牧のあゆみ』苦小牧市史編集事務局／編 1998年

せかいいさん せいちにっこう しもつけしんぶんしゃへんしゅうきょく ちょ ねん  
『世界遺産 聖地日光』下野新聞社編集局／著 2016年

せんじん はちおうじせんにんどうしん だい すり はちおうじしきょうどしりょうかん へん ねん  
『千人のさむらいたち～八王子千人同心～第5刷』八王子市郷土資料館／編 2022年

■■関連するこどもレファレンスシート■■

はちおうじせんにんどうしん ねん がつかいてい  
「八王子千人同心」2022年1月改訂

## 北条氏がつなぐ縁

### 小田原市と寄居町（2016年盟約）

小田原市は、神奈川県南西部、相模湾に面した市です。戦国時代に北条早雲が小田原城に入城してからは北条氏の本拠地となり、城下町として栄えました。江戸時代には東海道の宿場町としてもにぎわいました。現在は、JR東海道新幹線などが通る交通の重要地点であり、商工業が発達し、神奈川県西部の中心都市となっています。

寄居町は埼玉県北西部に位置し、町の中心に荒川が流れています。中世には、鉢形城の城下町として栄えました。鉢形城は、文明8年(1476年)に築城され、その後、北条氏康の四男・氏邦が、城の規模を大きくしました。江戸時代には秩父往還※の宿場町として栄え、現在においても、国道140号線やJR八高線などが通る交通の重要地点となっています。また、国土交通省から町全体が「水の郷」として認定されるなど、豊かな自然が残る町です。

(※秩父往還とは、江戸と秩父を結ぶ重要な交通路のこと。)

平成29年(2017年)に八王子市が市制100周年を迎えることを機に、戦国時代に広く関東を治めていた北条氏の縁から、平成28年(2016年)に小田原市と寄居町と姉妹都市の盟約を結びました。また、姉妹都市になる前の平成6年(1994年)に、3市町の観光協会が「北條三兄弟三領共同宣言」を結んでいます。

### <北條三兄弟三領共同宣言>とは？

小田原城主(小田原市)の氏政、八王子城主の氏照、鉢形城主(寄居町)の氏邦たち兄弟は、戦国の世にあっても争うことなく、協力しあい、それぞれのまちの発展に尽くしたといわれています。

こうしたつながりから、平成6年(1994年)に、さまざまな交流を通じて互いに魅力あふれるふるさとづくりを進めるため、「北條三兄弟三領共同宣言」が結ばれました。

### おすすめの本

『北条氏五代と小田原城』山口博／著 2018年

『鉢形城開城 北条氏邦とその時代』鉢形城歴史館／編 2004年

### 関連する子どもレファレンスシート

「北条氏照と八王子城」2022年1月改訂



## しら 調べてみましょう

ひとつのテーマについて調べる時、何冊かの本を調べることは、とても大切なことです。前ページで紹介したおすすめの本や次にあげる参考文献などを活用して、自分で調べ、まとめみましょう。これら以外にも多数の参考資料がありますので、OPACで検索してみましょう。うまく探せないときは、職員へおたずねください。

※☆印のついているものは、特に小学生におすすめのものです。

☆『日本全国姉妹都市図鑑』 東日本編 2015年 西日本編 2016年

世界中に存在する47都道府県の姉妹都市を、写真やイラスト、地図とともに紹介。

☆『総合百科事典ポプラディア』 2021年

各都市の解説やさまざまな物事を、写真や図・グラフをつかってくわしく説明している。

『全国市町村要覧 令和05年版』 市町村要覧編集委員会／編 2023年

全国の市区町村別に人口、世帯数、面積などの情報や姉妹都市一覧も収録されている。

『はちとぴ No.57 特集 八王子の姉妹都市』 はちとぴ編集部／編 2024年

○インターネットの情報（最終確認日2024/7/10）

八王子市HP > 姉妹都市

<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisei/002/004/p018249.html>

苫小牧市HP

<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/>

日光市HP

<https://www.city.nikko.lg.jp/index.html>

小田原市HP

<https://www.city.odawara.kanagawa.jp/>

寄居町HP

<https://www.town.yorii.saitama.jp/>



八王子市の姉妹都市である「苫小牧市・日光市・小田原市・寄居町」の4都市の協力を得て、制作された姉妹都市紹介動画です。ぜひご覧ください。

左の二次元コードからどうぞ。

編集・発行 八王子市中央図書館 令和6年(2024年)7月